

導入事例

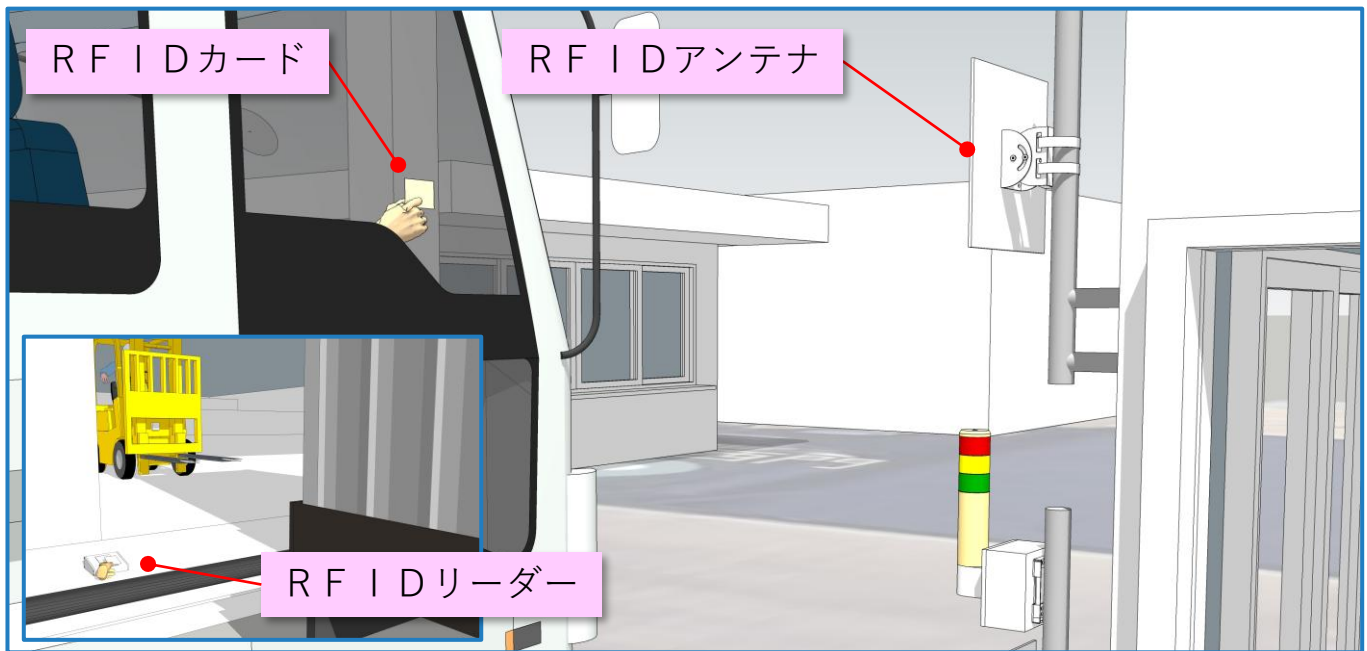
RFIDで荷待ちを可視化・トラック作業時間の見える化

導入前の課題

貨物トラックの積み込み・荷下ろしに要する時間を正確に把握できず、どの工程で荷待ちが発生しているのかが見えない状況でした。そのため、作業効率の改善ポイントを特定できず、現場の最適化に課題がありました。

導入の決め手・導入後の成果

トラックのゲート通過時、さらに積み込み・荷下ろし作業の開始／終了時にRFIDで自動認証する仕組みを導入。これにより、**貨物ごとの作業時間が自動で記録され、荷待ちの発生箇所が明確化**されました。その結果、①どの工程がボトルネックかを可視化 ②作業計画の見直しや人員配置の最適化が可能に ③現場全体の効率改善につながるデータが取得できるように といった効果が得られ、改善サイクルを回しやすい運用体制が実現しました。



お客様情報

大手鉄鋼メーカー
2026年1月より運用

NES株式会社

[本社] 〒930-0138 富山市呉羽町西16-2
[金沢支店] 〒920-8051 金沢市黒田1丁目33
[福井営業所] 〒910-0851 福井市米松1丁目16-26

<https://www.neskk.co.jp>

Tel 076-403-9100 Fax 076-403-6999
Tel 076-249-6606 Fax 076-249-6766
Tel 0776-37-4777 Fax 0776-37-3533

